

いつもお世話になり ありがとうございます。  
ごさいます。

石井ひでたけ

です！

石井ひでたけホームページ  
<http://www.ishihidetake.info>

# みるみる通信



兵庫県議会議員  
石井ひでたけ県政報告  
vol. 59 2014年5月号  
まっすぐに ひたむきに  
県政へ 全力投球



～更なる挑戦～

発行元：石井ひでたけ事務所

For The Future

## 会派 幹事長に再任！！



初夏を思わせる陽気を感じ、汗ばむ季節となりましたが、ご健勝にてお過ごしでしょうか？  
私は昨年度に引き続き会派の幹事長に会派内の選挙により再任され、その重責を担うこととなりました。  
今年度の会派の運営方針の協議や、各種団体等の総会時期にも重なり、会派を代表しての行事出席も多く、地元での時間を十分にとることが出来ず、ご期待に応えていないこともあると思いますが、引き続き、県政に全力で取り組んでいますので、今年度もご指導・ご鞭撻をよろしくお願いたします。

～もつと身近に県政を～ 兵庫県議会では、先の第322回(2月)定例会議会において厳しい財政環境の中で、限られた財源を有効に活用するため、行財政全般にわたる評価・点検や見直しを実施する一方で、施策の重点化を図る「選択と集中」を進めるとともに、新しい時代に対応できるよう事務の見直しを行い、柔軟な県民ニーズに的確に応えることのできるよう予算編成を行いました。

一般会計、特別会計、公営企業会計を合わせて計21件の平成26年度当初予算案を可決しました。  
平成26年度の県政を推進する主な事業は次のとおりです。

### ■震災の教訓を生かす兵庫

- 阪神・淡路大震災20周年事業の推進
- 地域の防災道路強靱化プランの推進
- 学校施設の耐震化等の推進
- 県・市町防災力強化連携の推進

### ■安心して暮らせる兵庫

- 認知症医療連携体制の強化
- 障害者の雇用促進の支援
- 保育所等の整備推進
- 小児がん重点を置いた新粒子線治療施設の整備
- 姫路優良・高齢運転者運転免許更新センター(仮称)の設置
- 微小粒子状物質(PM2.5)対策の推進

### ■一人ひとりが活躍する兵庫

- ひょうご若者就労支援プログラムの実施
- 短期職場体験就業の実施
- ひょうごがんばりタイム 放課後における補充学習等の推進
- 私立高等学校における奨学のための給付金制度の創設
- 「ふるさとづくり青年隊」事業の実施
- 「関西ワールドマスタースゲームズ2021」の開催準備

### ■産業が躍進する兵庫

- 国際戦略特区推進FOCUSスパコンを活用した創業者等の支援
- 国際フロンティア産業マッセ2014の開催
- 農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約
- 受精卵移植による「神戸ビーフ」供給力強化
- ひょうごの魚の消費拡大
- 木質バイオマス発電燃料用木材の輸送コスト低減支援
- 住宅用創エネルギー・省エネルギー設備設置特別融資の実施

### ■地域が元気なふるさと兵庫

- 淡路花博2015花みどりフェアの開催
- 老朽危険空き家の除却支援の実施
- 商店街ご用聞き・共同宅配の実施
- ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画の推進

### 《チャレンジ事業》

- 世界最先端技術の活用とオンリーワン企業創出事業
- ひょうご海外展開支援・ブランド力強化事業
- 未来のスーパーアスリート支援事業

※可決した意見書や請願の詳細はホームページをご覧ください。  
各議案等に対する会派等の賛否をホームページで公表しています。  
県議会トップページから「議案等に対する会派態度」をご覧ください。

●平成26年度当初予算  
一般会計1兆9502億円  
特別会計1兆3579億円  
公営企業会2383億円  
合計3兆5464億円



### 《2月定例会の概要については以下の通りです》

#### 《条例》

計24件の条例案を可決しました。主なものは次のとおりです。

- 兵庫県議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例  
議員の定数及び各選挙区において選挙すべき議員の数等を削減するもの。(89人⇒87人)
- 兵庫県立山の学校の設置及び管理に関する条例
- 使用料及び手数料徴収条例等の一部を改正する条例消費税及び地方消費税の税率の改定に伴い、県立施設等の使用料及び利用料金を改正するもの。
- 兵庫県税条例の一部を改正する条例
- 県民局設置条例の一部を改正する条例  
政令市又は中核市の区域を所管区域に含む県民局について、組織の簡素化を図り、県民センターに改組することとし、所要の整備を行うもの。
- 兵庫県いじめ対策審議会条例  
いじめ防止対策推進法の施行に伴い、兵庫県いじめ対策審議会の設置等に関して必要な事項を定めるもの。

#### 《その他の議決案件》

計54件の案件を可決しました。主なものは次のとおりです。

- 第2次行財政構造改革推進方策の変更
- 公の施設の指定管理者の指定(兵庫県立フラワーセンター、他)
- 平成25年度兵庫県一般会計補正予算
- ひょうご経済・雇用活性化プランの策定
- 第4次兵庫県環境基本計画の策定
- ひょうご社会基盤整備基本計画の改定
- ひょうご教育創造プランの改定
- 副知事の選任の同意

#### 《意見書》

次の8件の意見書案を可決し、関係省庁に送付しました。

- 軽度外傷性脳損傷に関わる周知並びに労災認定基準の改正等を求める意見書
- TPP(環太平洋連携協定)交渉に関する意見書
- 地域経済の回復と持続的な発展につながる施策の展開を求める意見書
- 農林水産物の輸出促進に向けた措置の充実を求める意見書
- 持続的成長につながる安心して働くことのできる労働法制の整備を求める意見書
- 特別養子縁組の手續に関する法制化を求める意見書
- 微小粒子状物質(PM2.5)に係る総合的な対策の推進を求める意見書
- 災害時多目的船の導入を求める意見書

#### 《請願》

意見書提出を求める3件の請願を採択しました。



# 2月定例県議会 代表質問で登壇(2月24日)!!

## Q.「行革総仕上げの意気込みは」

第3次行革プランと平成26年度当初予算編成の基本認識について

＝第3次行革プランの策定を踏まえ、行革の総仕上げに向けた知事の意気込みは。

A. 次なる災害への備えを計画的に進め、公共施設等の老朽化対策、高齢者が安心して暮らせる体制づくりなどの施策に重点化を図った。今後とも、県民の期待に応える前向きで積極的な県政を進めていく。(井戸知事答弁)

## Q.「中四国地方との連携は」

中四国地方と兵庫県との連携のあり方について

＝県あるいは関西や中国といったブロックの人為的な境にとらわれず、兵庫発の望ましい広域連携のあり方を提起していくべきだ。

A. 関西広域連合に中国・四国地方の鳥取県、徳島県も加入していただき、共通する広域課題ごとに府県市が事務に参加するなど、柔軟に対応し着実に成果を上げている。県境を接する府県とは両県知事会議はもとより様々な手法で各地域との連携を積み重ね、地域課題に柔軟に対応する広域行政を展開する。(井戸知事答弁)



(平成26年度からの主な取り組みの一例)

○岡山県との人事交流について  
今年度(平成26年度)から、岡山県との人事交流により、岡山県から県民生活課に1名(一般職)を受入れ、本県からは政策推進課へ1名(一般職)を派遣することとなった。

## Q.「農業の“オール兵庫”展開を」

強い産業としての農業の確立について

＝生産から流通に至るまでマーケットインの発想に基づいて“オール兵庫”で取り組んでいく姿勢が必要だ。

A. 来年度から「『農』イノベーションひょうご」を創設し、多様なマーケットニーズに応える農産物や加工品の開発を支援するなど、県産農林水産物の新たな価値を創造する取り組みを推進するほか、大規模施設園芸団地を整備するなど、競争力のある産業としての農業を確立する。(井戸知事答弁)

○次世代施設園芸モデル団地の整備について  
今年度、国際化に対応した新たな農業ビジネスモデルとして、加西市内において、高度な環境制御を行う温室、種苗生産施設、集出荷施設及び、地域の木質バイオマスを活用するエネルギー供給センターを一體的に整備することとしている。

## Q.「英語に興味持てる独自教材を」

今後の英語教育のあり方について

＝英語に興味を持てる独自の教材を開発するべきだ。

A. 新年度は兵庫版CAN-DOリストを開発し、複数の学習到達目標を「聞く・話す・読む・書く」の各分野毎に設定し、4技能をバランスよく高める授業改善を全校で実施する。(教育長答弁)

## Q.「震災20周年事業どう進める」

震災の教訓を活かす兵庫づくりについて

＝震災20周年事業を予定しているが、どのような考えで、どう進めていくのか。

A. コンセプトは、1月17日は忘れない『伝える』『備える』に『活かす』を加え、多彩な事業を実施する。防災・減災対策では南海トラフ本県シミュレーション結果を踏まえ、「津波防災インフラ整備5箇年計画」や県有施設の耐震化など、ハード整備を加速化し、南海トラフ地震・津波対策アクションプログラムや応急対策活動要領の策定を急ぐ。(井戸知事答弁)

## Q「中小企業の国際展開支援せよ」

県内企業の国際的な事業展開への支援について

＝海外展開はグローバル人材が社内に不足していることも多く、ハードルが高いことも事実。支援に相応しい企業に多面的な支援が求められている。

A. 今後、海外展開に携わる人材を海外に長期派遣して実地に学ばせるマネジメント・マーケットイン研修への助成など支援内容を一層充実させ、支援策の拡充と支援機関の連携強化などで支援に努める。(井戸知事答弁)

○台北医学大学との基本協定締結について

4月14日に兵庫県病院局及び(株)ひょうご粒子線メディカルサポートは、台北医学大学と基本協定を締結して、粒子線治療における治療連携や人材育成、技術提供など、台北医学大学における粒子線医療施設の開設に向けた支援に取り組む。

## Q.「建設人材の確保・育成が必要」

建設人材の確保・育成に向けた仕組みづくりについて

＝建設業界の活性化に向けた仕組みづくりが必要だ。

A. 官民が連携して協議会を設置するほか、地元企業が複数工事を共同受注できる地域維持型ジョイントベンチャーの試行的導入などを行う。(井戸知事答弁)

○道路維持管理業務における「地域維持型契約方式」について  
建設業界の厳しい状況に対応するため、今年度から、新温泉土木事務所管内において、複数の道路維持管理業務を、地域事情に精通した複数の業者が結成する建設共同企業体と一括で契約する地域維持型契約方式を試行導入した。

## Q.「交通対策の「安全」「円滑」を」

交通事故対策等の推進について

＝交通対策の「安全」と「円滑」をどう両立させ、交通事故対策を進めていくのか。

A. 県警察では渋滞緩和方策に努め、県土整備部の渋滞交差点解消プログラムでは各交差点の実態に適応した信号サイクルの見直しや歩車分離式制御の導入など、安全と円滑に資する対策を講じている。(県警本部長答弁)

代表質問はサンテレビで生放映され、各方面から激励をいただきありがとうございました!

代表質問詳細につきましては会派のホームページ(<http://www.hyogo-minshu-kr.jp/>)をご覧ください。

プロフィール

石井 秀武 (いしい ひでたけ)  
昭和41年4月15日生まれ B型 西区学園西町在住  
白陵中・高、神戸商科大学卒、サラリーマン生活を経て、  
阪神・淡路大震災後、会社を退社、代議士秘書  
平成11年、西区より県議選に出馬するも惜敗  
平成15年、二度目の挑戦で県議会初当選  
平成19年・23年 再選  
〔現在〕兵庫県議会議員(3期目) 会派幹事長  
議会運営委員会 委員 農政環境常任委員会 委員  
行財政構造改革県民会議 委員 広報委員会 副委員長  
民主党兵庫県総支部連合会 財政委員会 事務局長  
兵庫県宅地建物取引業協会 顧問 兵庫県議会スポーツ  
振興議員連盟 副会長 兵庫県自転車競技連盟 会長他  
〔趣味〕ドライブ 自転車 登山(日本100名山踏破)他

石井ひでたけ事務所

〒651-2113

神戸市西区伊川谷町有瀬537-3

E-mail: [ishiihidetake@gmail.com](mailto:ishiihidetake@gmail.com)

TEL / 078-978-0667

FAX / 078-978-0668

県政のご相談・お問い合わせは  
事務所まで。必ずご氏名・ご連絡  
先をお知らせください。

～月曜県政相談会開催中～

どんどん  
ご意見・ご要望を  
お寄せ下さい。

